

「本山寺山森林づくりの会」活動報告(2022.10.27)

文・写真：武田、写真；黒山

日時：2022(令和4)年 10月 27日(日) 9:30～15:30

気象：半晴

活動エリア：45林班に-03

活動内容：地域環境保全(倒木処理、過密広葉樹除伐、ほか)

参加者(会員)：猪川 誠、斧田一陽、倉谷邦雄、河野直子、黒山泰弘、武田壽夫、当山清之、中村賢三、
春名浩一、宮本廣

会員10名

<今日で年始から300日>

月日の経つのは早いもの、今年も残すところあと65日。「月日は百代の過客にして行かふ年も又旅人也(奥の細道)」が身に染みる。また、**新蕎麦が楽しめる時候**、山では身体を休めると**空気は「涼」から「冷」**を感じる。

今日の作業は引き続き「45林班に-03」中の活動地南端に下る里道とその西側の高み。未整備の天然林が下方に伸びている。

右の写真は活動地近くの山道、手前の広葉樹が道に被さり、その向こうはやや暗がりが残る。旅する芭蕉の俳味漂うかどうか。里道と左の高みの整備に取り組む。

(午後、二名は前回骨組みを作った作業台の仕上げ等を実施)

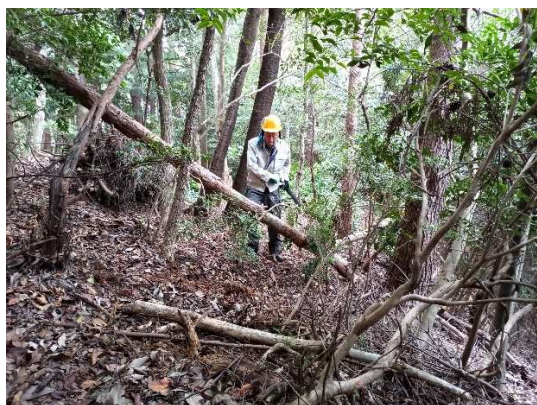


<今日の成果>

倒木・枯損木は約20本を処理、林床は0.05haを整備。里道は写真右の民地側も高みになっていて水の避けがなく雨水は下方まで落葉を運んでいく。場所を選んでは路面に堰を造り、流下する水が流れ出るように、これは一寸した土木作業。三ヶ所に作る。

<写真>

【倒木 手鋸切り】



【林床整備中】



<写真>

【伐った木は棚積み】



【広葉樹は茂った枝処理が手間】



【倒木をチェーンソーで慎重に作業】



【達磨落とし開始】



【水を溪に導く簡易堰を作っていく】



【コル(鞍部)状の場所に完成した水切りの一つ】

